

No.587 (改題547号)
2021年
9月28日(火)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所: 新社会党
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三成工業ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4日曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

ひょうご

碑

49 物語

「播磨灘物語」は、司馬遼太郎の代表的な歴史小説で、1973年5月から1975年9月まで、読売新聞で連載された。天下統一に向けて動く豊臣秀吉の軍師として知ら

播磨灘物語の碑

(姫路市飾磨区)

れる黒田官兵衛の生涯をいきいきと描く物語だ。英賀城は、官兵衛が城主であった姫路城から南西にわずか約8kmの所にあり、西は夢前川、北は

ため、当然、織田信長と敵対することとなった。そして、1580年(天正8年)、秀吉の「英賀攻め」によって、城だけでなく町全体が火の海となり、英賀の町は一夜にして焼失したという。



「播磨灘物語」の作者の司馬遼太郎の先祖に因む英賀城の土塁も残る英賀神社内に碑は立つ

境内に「司馬遼太郎」のサイン入りで建立されている。(森山)

山陽本線・英賀保駅から南西へ徒歩5分。山陽電鉄では西飾磨駅から北西へ徒歩5分

【編集部からのお知らせ】昨年の臨時国会での郵便法改定により今年10月2日から土曜日の通常の配達がなく...

あれから1年——
日本学術会議問題を改めて考える
11.3兵庫憲法集会へプレ集会



日本学術会議の会員任命を拒否された芦名定道さんが任命拒否問題の本質や背景などについて語り今後の展望も示唆した=9月13日、神戸市

菅政権が残した大きな歴史的汚点のひとつは、日本学術会議の会員任命拒否問題だ。首相就任直後の昨年9月、6人の会員候補の任命を拒否し、その理由は「いさぎよく説明しない」という強権、強圧ぶりを見せつけた。それからちょうど1年。菅首相は説明を拒否したまま退陣していき。いま、自

「戦争させない、9条壊すな!総がかり行動兵庫実行委員会」が主催する恒例の「5・3兵庫憲法集会」は、今年もコロナ禍のため11月3日に延期されたが、その成功に向けたプレ集会在9月13日、神戸市勤労会館で開かれた。

「戦後、日本学術会議の出発とその歴史的使命を解説し、重要なポイント、日本学術会議が1950年、1967年、2017年と3度にわた

「未来は、選べる。——兵庫7区国政報告集会」が9月17日、西宮市内で開かれた。立憲民主党の7区予定候補・安田まりさんの必勝を期して開催されたもので、コロナ禍に加え台風による風雨の強まるなか、200人余が参加。野党統一候補として戦う安田まりさんの勝利が誓い合われた。

「私たちは未来に責任がある。子や孫にどんな社会を残せるのか。みんな考えて」と企画したとの選対代表の水岡俊一参院議員の冒頭のあいさつに次いで、ゲストの杉尾秀哉参院議員が登壇。事実上の野党統一候補として勝利した自らの経験を報告したうえで、「この国の民主主義は、おまかせ民主主義」だ。私たちは参加型の民主主義を追

「未来は、選べる。——7区で国政報告集会」 9.17 西宮
求め、市民と野党の共闘をさらに推し進めることが大事だ」と強調した。安田まりさんは、父親に連れられて、上野駅でホームレス体験をしたことや女性議員が1割に満たない現状などにふれ、「二度と戦争のない世界をめざし、皆さんひとり

「信なくば立たず」。今から2500年前、政治で最も大切なものは、と問われた孔子の言である。信すなわち為政者と民の信頼であると教えている。民主主義の時代ではないので、信をしっかりと見せる責任は為政者の方にある。ぶれない信念と前を見据える理想を持っていなければならない。ところが、今進行中の自民党総裁選挙は、信の崩壊・溶解のオンパレードである。われこそ本命と決意を表した人がスタートでドロロン。待てど禪譲がかなわなかった恨み節・役員権限の抑制を奏する人アベノミクスのヘドロンに浸ってアベノミクス万歳を叫ぶ御仁、長期政権の腐臭に距離はとりたし、とれば恐ろしと足踏みの三代目御曹司。これでは信の立ちようがない。国民のすべてが、腐敗の象徴をモリ・カケ・サクラに見ているのに、そこに触れば泥船は沈むとばかりにさわれぬ。金派閥が締めつけはしないというが、本音は意志統一できない、意志もないというところか。国民としたいや力を通す毛細管が切れている。これでは自民党も弱るしかない。我々も国民と強いパイプを持ちたいのか、他山の石(二階氏のいう意味)ではなく、自己批判の態度を堅持して)としなければならぬ。信こそ力だ。

政策に異議を唱えた人物であることから、その政権批判が問題視されたと恐れられたが、果たしてそうだろうか疑問を提示。そして、政府が理由と真相を明らかにしないことによって、必要以上に自粛したり、忖度があったりする恐れがあることを指摘しながら、問題の核心へと迫った。

「未来は、選べる。——7区で国政報告集会」 9.17 西宮
日時11月3日(水・祝日) 14時~15時30分
場所11神戸市中央区・メリケンパーク
メインゲスト11西充子・法政大学教授
YouTubeでも配信
※総選挙の日程次第で変更の可能性もあり

「未来は、選べる。——7区で国政報告集会」 9.17 西宮
求め、市民と野党の共闘をさらに推し進めることが大事だ」と強調した。安田まりさんは、父親に連れられて、上野駅でホームレス体験をしたことや女性議員が1割に満たない現状などにふれ、「二度と戦争のない世界をめざし、皆さんひとり

「未来は、選べる。——7区で国政報告集会」 9.17 西宮
求め、市民と野党の共闘をさらに推し進めることが大事だ」と強調した。安田まりさんは、父親に連れられて、上野駅でホームレス体験をしたことや女性議員が1割に満たない現状などにふれ、「二度と戦争のない世界をめざし、皆さんひとり

「未来は、選べる。——7区で国政報告集会」 9.17 西宮
求め、市民と野党の共闘をさらに推し進めることが大事だ」と強調した。安田まりさんは、父親に連れられて、上野駅でホームレス体験をしたことや女性議員が1割に満たない現状などにふれ、「二度と戦争のない世界をめざし、皆さんひとり

水脈

「信なくば立たず」。今から2500年前、政治で最も大切なものは、と問われた孔子の言である。信すなわち為政者と民の信頼であると教えている。民主主義の時代ではないので、信をしっかりと見せる責任は為政者の方にある。ぶれない信念と前を見据える理想を持っていなければならない。ところが、今進行中の自民党総裁選挙は、信の崩壊・溶解のオンパレードである。われこそ本命と決意を表した人がスタートでドロロン。待てど禪譲がかなわなかった恨み節・役員権限の抑制を奏する人アベノミクスのヘドロンに浸ってアベノミクス万歳を叫ぶ御仁、長期政権の腐臭に距離はとりたし、とれば恐ろしと足踏みの三代目御曹司。これでは信の立ちようがない。国民のすべてが、腐敗の象徴をモリ・カケ・サクラに見ているのに、そこに触れば泥船は沈むとばかりにさわれぬ。金派閥が締めつけはしないというが、本音は意志統一できない、意志もないというところか。国民としたいや力を通す毛細管が切れている。これでは自民党も弱るしかない。我々も国民と強いパイプを持ちたいのか、他山の石(二階氏のいう意味)ではなく、自己批判の態度を堅持して)としなければならぬ。信こそ力だ。

総選挙で戦争する国めざす政治をストップ! 半田滋さんが熱く講演

市民と野党の長田共同アクションが講演会

市民と野党の長田共同アクションが主催する、防衛ジャーナリストの半田滋さんの講演会が9月12日、長田区文化センターで開かれ、約100人が参加した。

「敵基地攻撃と日米一体化」踏み越える専守防衛」と題して行われた



専守防衛を踏み越える政権に総選挙で打撃をと熱く語った防衛ジャーナリストの半田滋さん=9月12日、長田区文化センター

過去最大の防衛予算の4割は、安倍前首相が爆買した憲法上保有できない兵器類だと解説。敵基地攻撃能力保有は非現実的だが、アメリカは、台湾有事は6年以内だとし、沖繩や南西諸島の米軍基地、自衛隊基地の機能強化を要求しており、このままでは米中の戦争に日本は矢面に立たされ、被害を受けることになる

さらに、安倍政権は9年をかけて秘密保護法、安保法制、共謀罪法、今年の土地規制法と国民の手足を縛ってきたが、専守防衛を踏み越える政権にストップをかけるには、今秋の総選挙で勝つことしかない」と訴えた。

また、質問に対して「〇」「△」「×」で答えてもらうのですが、マニフェストに対しては全員が「〇」でした。意見の違いがあったのは、「今日の教育にとって大切なのは、この厳しい社会を勝ち抜くだけのたくましい人材を育てることだと思いませんか?」という質問で、立憲、社民、共産は

投稿

「子どもマニフェスト」を各党に オンラインで各党の意見聞く

西宮市議会議員 田中あきよ

「子どもマニフェスト」を衆議院議員選挙に届ける会」を9月4日

にオンラインで行いました。主催は「西宮の教育を考える市民の会」で、私もその事務局の一員です。子どもも教員も「楽しい」と思える学校づくり、子育てしやすい環境づくりなどの16項目のマニフェストをつくり、各政

党に届けるのが目的でした。当日は、立憲民主の安田真理さんをはじめ兵庫7区、比例代表近畿ブロックの立候補予定者や党の代表などが参加。立候補予定者の訴えを聞くことはあっても、こちらからの訴えに答えるという機会は少なく、各政党の違いが浮き彫りになり

ました。質問に対して「〇」「△」「×」で答えてもらうのですが、マニフェストに対しては全員が「〇」でした。意見の違いがあったのは、「今日の教育にとって大切なのは、この厳しい社会を勝ち抜くだけのたくましい人材を育てることだと思いませんか?」という質問で、立憲、社民、共産は

「△」、自民、公明、国民が「〇」、維新だけが「〇」でした。大切なのは、社会で勝ち抜く力ではなく、どれだけしなやかに自尊心を高めて生きていけるのかではないでしょうか。今度の衆議院選挙では、子どもたちを過度に競争社会に追い立てる政党には「×」を、子どもの命を

裁選で新しい自民党をつくるような錯覚を与え、コロナ禍の貧困の拡大などから人々の目をそらさせ、「左右の対立」におしこめようとしているとも

指摘し、命や暮らしのことを考えない自民党政権を倒すために野党が小異を捨て力を合わせてこの総選挙を闘おうと、熱く2時間語った。(小城)

認知症予防サークル「メモったクラブ」 住民交流の拠点 隣保館を存続させたい

「メモったクラブ」は、住民交流拠点として隣保館の役割を再認識させたいとの思いも込められた。同時に、部落差別をはじめとする人権課題の拠点である隣保館活動を守り続けたいという

「メモったクラブ」は、住民交流拠点として隣保館の役割を再認識させたいとの思いも込められた。同時に、部落差別をはじめとする人権課題の拠点である隣保館活動を守り続けたいという



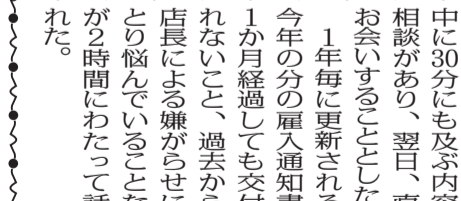
サークル活動で隣保館の利用頻度や活動内容を豊富にし隣保館を存続させようとの思いも込められた「メモったクラブ」=9月10日、高砂市

山下けいき茨木市議が講演 維新の悪政と地域から闘う 新社会党東播磨会議が学習・討論会

新社会党東播磨会議(東播磨の総支部・支部で構成)は9月5日、政治情勢についての学習・討論会を開き、山下けいき茨木市議(党大阪府本部委員長)を招き、「自・公・維による悪政と地域から闘う」と題した講演に学んだ。議員や市民ら38人が参加し、質疑・討論も活発に行われた。

「身を切る改革」を連呼して「議員定数削減と議員報酬のカット」を訴えて支持を揺らぐ。さらに、トップのテレビ出演や議員の駅頭や電話作戦で有権者に「維新は頑張っている」と思わせてきた、と指摘。その結果、大阪府議は109人から88人に削減され、53選挙区のうち31区が1人区になり、小政党の消滅が進んでいると紹介。また、池田市の維新の「サウナ市長」の辞任後の市長選でも維新の女性市議が当選するなど政治と行政の劣化が進んでいると述べ、2度の住民投票

票で都構想を拒否されたのに、公明党を喝喝し議会の多数で都構想を実施しようとする民意無視の政治は許せないと訴えた。最後に山下さんは、「公衆衛生・医療、教育、福祉切り捨ての自・公・維新との闘いは、横浜市長選を教訓に、市民や地域の闘いと連携し、野党共闘を構築・強化していくべきだ」と訴えた。(永井)



議員のほかに市民も参加した政治情勢学習・討論会=9月5日、加古川市

地域ユニオン あちこちあれこれ

20年に及ぶパート社員生活なので、「無期労働契約転換申込み」を行うよう伝え、早速本社に郵送したが、1か月経っても受理通知が送られてこない(9月10日現在)。

最近、連合が発表した「労働相談ダイヤル」(6月分集計結果)では、労働相談の業種別では「サービス業」と「医療・福祉」が多数で、主な相談内容は「パワハラ・嫌がらせ」が最多、次に「雇用契約・就業規則」、「解雇・退職強要・契約打ち切り」が多い。

このような労働情勢を反映したかのようになり、最近、ユニオンあしやに2件の労働相談(全く前述の内容そのもの)が飛び込んで来た。

その1つの「サービス業」の案件について報告したい。

8月のある日、NPO法人「ひょうご働く人の相談室」の当番中に30分にも及ぶ内容の相談があり、翌日、直接お会いすることにした。

1年毎に更新される、今年分の雇入通知書が1か月経過しても交付されないこと、過去の店長による嫌がらせにひびきかかっていることなどが2時間にわたって話された。

もっと早くに相談して、くれたら、という気持ちだ。ユニオンの存在を頼り、店長に訴えたい。大野克美(ユニオンあしや副委員長)

おんなの目

「じろ」が我が家に来てから1年あまりになる。壊れそうにちっちゃくて、びゅーびゅー鳴いて、なかなか目も合わない。「じろ」という名前が自分のものとわらないから呼んでも振り向かない。最初はそんなだったなと懐かしく思い出す。

愛犬コーギー「じろ」

「犬、飼いたい！」は私の希望で、でも現実はその甘くなかった。「育犬ノイローゼ」寸前の時期もたくさんあったかも。今は過去形で言える。まだまだテンヤワンヤだけど。

ワクチンが終わるまで散歩には長い間出られなくて、4時に仕事が終わったら急いで帰り、夫が帰るまでリビングに母子ふたりきり。ワクチンが終わったら終わって、朝夕の散歩もあちこち行方定まらず、キープレフトなんて、とてもオシッコの場所もなかなか覚えられなくてソファでするのがマイブームになってしまった。ソファはトイレ化していき、しまいには毎晩前足で掘り掘りし始め、穴は日に日に深くなり、ソファは粗大ゴミに。ゴハン時には毎回立ち上がってはテーブルにまとわりついてくるから、台所でしようがなく立って食べることもたびたび。

加え、ついにはサークルを飛び越えてしまった。とりあえずシートを屋根がわりにして出かけ、仕事帰りに資材を買いに走り、屋根をつけた。大型犬用のサークルに買い替えた後も、あばらを痛めるくらいな勢いで心必死にまた飛び越えてきた。「とほほ」は続くよ、どこまでも。

じろは、個性的といえは個性的。おおかたの予想外に足が速いときも極めればいいのかなと思ったりもする。じろが足を挫いたときは夫婦で慌てて動物病院に走った。診察室でスタスタ歩き始めたときには安心するやら恥ずかしいやら。気づけば夫はバジヤマだったから(笑)。

いろいろありすぎて数えあげればきりが無い。でも、私たちのため息をよそに彼はすすく育ち元気がいい。ありがたい。パピー(赤ちゃん)の頃より今の方が、より一層愛おしく感じる。たくさん遊びながら、たくさん笑いながら一緒に過ごして来たからかな。

本棚

「音楽を愛する人に——私の名曲案内」
芥川也寸志著 / ちくま文庫 / 605円(税込み)

かなり古い本だが、芥川也寸志著のクラシック音楽のガイド本である。1967年に単行本として刊行され、著者が亡くなった翌年の1990年に文庫本として再版された。地方で育った私は、クラシックと言えば、中学校でムソルグスキーの『ばげ山の一夜』(だったと思う)を聞かされ、頭の中が「????」になったのを覚えている。巡り会う機会もなく、関心もなかった。

何となくクラシックは「高邁で近寄り難い」感じがして避けてきたが、その扉をいとも簡単に開け放ち、何の抵抗もなくその世界へ誘いこんでくれたのがこの本である。

キーパー ある兵士の奇跡

今年(戦後76年)の第2次世界大戦による犠牲者は8千万人を超えた。ナチスによるホロコーストで、ヨーロッパ在住のユダヤ人730万人のうち、600万人近い命が奪われた。憎しみの根は深く残る。

主人公のバート・トラウトマンは、ドイツ軍に志願し、東部から西部戦線へと転戦するうちにイギリスの捕虜となり、イギリス本土の捕虜収容所に送られた。まもなく終戦を迎えるが、降伏したドイツの兵士はすぐには帰国できず、過酷な労働に従事していた。ある時、トラウトマンは、地元サッカーチームの監督、ジャック・フライアーに連れ出され、無理やり試合に出場させられる。収容所でのゲームで、素晴らしいキーパーぶりを発揮している姿を見られていたのだ。

ナチスとプレーできるか選手たちは怒り出す。試合ではチームを連勝に導き、店では黙々と働く彼の姿に、最初は警戒していたフライアーは、次第に心を通わせ始める。やがて2人は結ばれる。



そして、収容所の閉鎖が発表され、捕虜たちはドイツへ帰ることを許される。ところが、トラウトマンは「チームを助ける」とイギリスに残る。そして迎えたシーズン最後の試合は彼の活躍で勝利し、リーグ残留を果たした。

1949年10月、トラウトマンは、名門マンチェスター・シティFCの新ゴールキーパーに就任するが、その記者会見では「戦争責任」を追及され、翌日の新聞にセンセーショナルな見出しが躍るのだった。さらに、ユダヤ人を中心としたシティのファンが本部に押し寄せ大抗議、激高する人々に溢れる。選手生命の危機に陥ったトラウトマンを救ったのは、妻のマーガレットで、「戦争で傷ついて必死で立ち直ろうとしている者を束ねる」として迎えたシーズン最後の試合は彼の活躍で勝利し、リーグ残留を果たした。

シネマランド

ナチス兵がイギリスの国民的英雄に

味と酷似しており、知恵の輪の好きな方におすすめしたい名曲です、と紹介されている。その他、ベリオーズの波乱に富んだ恋、シューベルトの『未完成交響曲』をめぐるソノ……などなど、作曲家の素顔やスキャンダルを紹介し、音楽の基礎知識にも触れ、時には芥川の私生活などを織り交ぜながら、見聞き2ページの中に縦横無尽に筆を飛ばしている。読んで、ついその曲を聴いてみたい気になされた。さすが、文豪の息子の筆だ。

【訂正とお詫び】前々号の当欄の著書名が『ルース・ベイダー・キンスバーク』となっていました。正しくは『ギンズバーク』です(本文中も)。校正ミスをお詫びします。

【編集部】

は、彼の素晴らしいプレーをわが眼で確認し、新聞に声明を発表する。教団としてはシティへの支持を継続する。ナチスは恐ろしい罪を犯したが、直接加担していない者まで糾弾すれば、我々も加害者になる」と。

やがてトラウトマンはチームの絶対的な守護神となり、息子も生まれ、幸せの絶頂に。

FAカップで、瀕死の重傷を負いながらゴールを守り続けて優勝へと導いた彼は、国民的英雄に崇められる。だが、胸中には誰にも打ち明けられない戦時中の過去があった。

監督ハルムクス・H・ローゼンミュラーノイギリス、ドイツ2018年11月9日



夏に冷やっこいベッドを買ってやったら即、破壊。網戸から見えるお外がうれしすぎたのか、いつの間にか網戸を突き破り顔が出る。ボール遊びは、これは私が寝たのが悪かったのだけれど、ボールを口で投げるのが得意になってしまい、最近壁打ちしたり、ドリブルしながらクレートにシュートまでするあり様。育